OpenTypeフォントの文字詰めを簡単に整える設定方法【修正済：6/12／コメント追加】

公開日： 2014/06/10 : 最終更新日：2014/06/12　DTP関係

この記事に書かれている内容は、ページ下部に追記という形で修正しました。修正内容は、この記事に書かれている内容の根本にあたる箇所ですので、記事内容を読まれる方はその点を踏まえた上でお読みください。内容を読まれない方は、そのまま「以下追記」見出しまでお進みください。

デザインの仕事をしていると、いろいろな媒体を組むことになります。カタログやパンフレット、DMに新聞広告などなど…。タイトルやキャッチコピーは手作業で文字詰めをするんですが、ある程度文字がまとまった媒体を組んでいると、一文字一文字調整していくのはめちゃ大変。そこで今回は「**この設定さえしておけばとりあえずは安心**」という設定方法をご紹介します。サクッと設定して作業を効率化しましょう！

そもそも、OpenTypeって何？

OpenTypeというのは、簡単にいうと「AdobeとMicrosoftとAppleが開発したフォント

NEW ENTRY

OpenTypeフォントの文字詰めを簡単に整える設定方法【修正済：6/12／コメント追加】
2014.06.10 Tue

現役DTPデザイナーが教える！ペットの合成画像の作り方
2014.06.08 Sun

3,000円でできる！ナチュラルテイストな撮影用背景素材の作り方
2014.06.05 Thu

ブログ初心者が、Stinger3をカスタマイズしてブログを立ち上げるまで
2014.06.03 Tue

アーカイブ

2014年6月

カテゴリー

DTP関係
Web関係
撮影・画像加工

ad

フォーマットのひとつ」。主導はAdobeとMicrosoftで、主な目的はWindowsとMacintoshという異なるOS上でも、同じ表示を可能にすること。字間、行間のくずれや文字化けなどをしないように、共通で使えるフォーマットを開発しましょう、ということです。その他にもプリンタフォントがいらない、文字数を増やせる、フォント自体にいろんな情報を持たせられるなど、とにかく**いろいろ良いこと盛りだくさん**なフォントフォーマットがOpenTypeなのです。

> OpenType （オープンタイプ）はコンピュータで扱うスケーラブルフォントの標準規格。TrueTypeの次期フォントとしてアドビシステムズ、マイクロソフトが共同で設計し、アップルコンピュータがそれに賛同する形で開発された。OpenType はマイクロソフトの登録商標であり、OpenType のロゴはアドビシステムズの登録商標である。OpenTypeとはTrueTypeとPostScriptフォントの両方の総称であるが、PostScriptフォント形式のみをOpenTypeと呼ぶことも多い。
>
> wikipedia

設定をいじってみよう

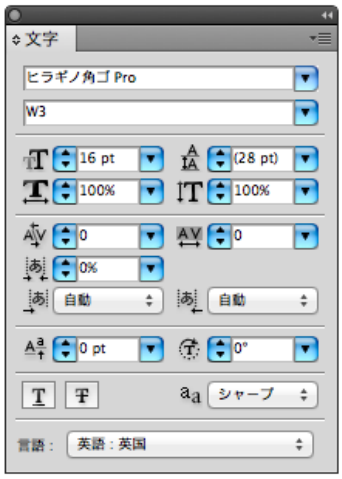
そんなOpenTypeフォント、実際にIllustrator CS5上で設定をいじってみます。サンプルはMacに標準で入っている「ヒラギノ 角ゴ Pro W3」です。

デフォルトの確認

まずはデフォルトの状態を確認。

デフォルト

OpenType（オープンタイプ）はコンピュータで扱うスケーラブルフォントの標準規格。TrueType の次期フォントとしてアドビシステムズ、マイクロソフトが共同で設計し、アップルコンピュータがそれに賛同する形で開発された。OpenType はマイクロソフトの登録商標であり、OpenType のロゴはアドビシステムズの登録商標である。OpenType とは TrueType と PostScript フォントの両方の総称であるが、PostScript フォント形式のみを OpenType と呼ぶことも多い。



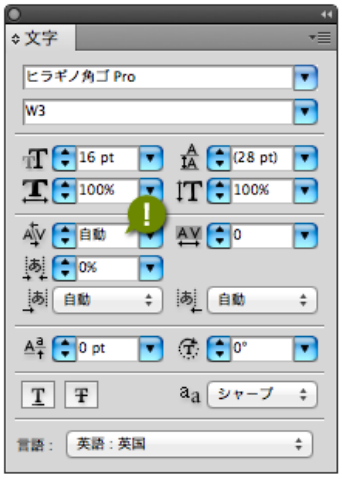
約物のアキが妙に広かったり、英文と和文の間も開いてたりとかなりバラついた印象ですね。全体的に間延びした印象で、このままで組んでいくのはちょっとしんどいです。

カーニングを「自動」に設定してみる

まずは「文字」パレットの真ん中あたり、「文字間のカーニングを設定」から「自動」を選択します。

カーニング：自動

OpenType（オープンタイプ）はコンピュータで扱うスケーラブルフォントの標準規格。TrueType の次期フォントとしてアドビシステムズ、マイクロソフトが共同で設計し、アップルコンピュータがそれに賛同する形で開発された。OpenType はマイクロソフトの登録商標であり、OpenType のロゴはアドビシステムズの登録商標である。OpenType とは TrueType と PostScript フォントの両方の総称であるが、PostScript フォント形式のみを OpenType と呼ぶことも多い。



カーニング：自動

文字間が大分詰まりましたが、文字の相性によっては異様に詰めすぎだったり…。また、約物や英文のアキは改善されていません。

「オプティカル」はどうだ

次は「自動」を「オプティカル」に変更してみます。

カーニング：オプティカル

OpenType（オープンタイプ）はコンピュータで扱うスケーラブルフォントの標準規格。TrueType の次期フォントとしてアドビシステムズ、マイクロソフトが共同で設計し、アップルコンピュータがそれに賛同する形で開発された。OpenType はマイクロソフトの登録商標であり、OpenType のロゴはアドビシステムズの登録商標である。OpenType とは TrueType と PostScript フォントの両方の総称であるが、PostScript フォント形式のみを OpenType と呼ぶことも多い。

カーニング：オプティカル

約物のアキが改善されました！ずいぶんまとまった印象になりましたが、まだ英文のアキや詰めすぎな部分が気になります。

~~おすすめの設定はこれだ！~~

まずはこちらをご覧ください。

おすすめ設定

OpenType（オープンタイプ）はコンピュータで扱うスケーラブルフォントの標準規格。TrueTypeの次期フォントとしてアドビシステムズ、マイクロソフトが共同で設計し、アップルコンピュータがそれに賛同する形で開発された。OpenTypeはマイクロソフトの登録商標であり、OpenTypeのロゴはアドビシステムズの登録商標である。OpenTypeとはTrueTypeとPostScriptフォントの両方の総称であるが、PostScriptフォント形式のみをOpenTypeと呼ぶことも多い。

和文、英文、約物の間の詰めや各文字間のバランスが改善されたと思うんですが、どうでしょうか。個別に調整が必要な部分はありますが、ザザッと流すには十分かなーと思います。では実際に設定を変更する箇所を見ていきましょう。

設定するのは3ヶ所だけ！

デフォルトの状態から、設定を変更するのは3ヶ所。

1. 文字パレット「アキを挿入（左／上）」を「自動」から「ベタ」に
2. 文字パレット「アキを挿入（右／下）」を「自動」から「ベタ」に
3. OpenTypeパレット「プロポーショナルメトリクス」にチェック

1.と2.は英文や約物の前後に入っていたアキをなくす設定です。デフォルトで開いていたのはIllustrator側で意図的に開けていたんですね。3.に関しては、実はIllustratorにはOpentype用の設定パレットが用意されていて、OpenType自体が持っている情報で詰め設定が適応された、というわけです。

デフォルト

OpenType（オープンタイプ）はコンピュータで扱うスケーラブルフォントの標準規格。TrueType の次期フォントとしてアドビシステムズ、マイクロソフトが共同で設計し、アップルコンピュータがそれに賛同する形で開発された。OpenType はマイクロソフトの登録商標であり、OpenType のロゴはアドビシステムズの登録商標である。OpenType とは TrueType と PostScript フォントの両方の総称であるが、PostScript フォント形式のみを OpenType と呼ぶことも多い。

おすすめ設定

OpenType（オープンタイプ）はコンピュータで扱うスケーラブルフォントの標準規格。TrueTypeの次期フォントとしてアドビシステムズ、マイクロソフトが共同で設計し、アップルコンピュータがそれに賛同する形で開発された。OpenTypeはマイクロソフトの登録商標であり、OpenTypeのロゴはアドビシステムズの登録商標である。OpenTypeとはTrueTypeとPostScriptフォントの両方の総称であるが、PostScriptフォント形式のみをOpenTypeと呼ぶことも多い。

比較用にデフォルトのものと並べてみました。大分目が流れるようになりました。若干詰まった印象なので、好みによってはトラッキングでゆったりさせても良いですね。

■ ■ ■ ■ ■

今回はなるべく簡単に、それなりに使える設定をご紹介しました。僕はほとんどこの設定でレイアウトしてますが、他のデザイナーさんは全然違う方法で組設定を入れてたりします。詰め感の好みもありますし、人それぞれってことですね。今まであまり意識せずに文字を組んでいたという方は、一回試してみてください！

以下追記 6/11

コメント欄から、お二方にご指摘をいただきました。
1件目は深沢 幸治郎様。ご指摘いただいた内容は、「本文部分はベタ組みで組むべき。可読性の問題から、不用意に詰めるのは強い違和感を覚える。」ということでした。下の画像は、その内容を踏まえて組んだものです。また、深沢様からはリンクをご紹介いただきました。
「亮月写植室｜ベタ組みではダメなの？」

ご指摘いただいた設定 1

OpenType（オープンタイプ）はコンピュータで扱うスケーラブルフォントの標準規格。TrueTypeの次期フォントとしてアドビシステムズ、マイクロソフトが共同で設計し、アップルコンピュータがそれに賛同する形で開発された。OpenTypeはマイクロソフトの登録商標であり、OpenTypeのロゴはアドビシステムズの登録商標である。OpenTypeとはTrueTypeとPostScriptフォントの両方の総称であるが、PostScriptフォント形式のみをOpenTypeと呼ぶことも多い。

ベタ組み

2件目はworks014様より。組版を理解できていないとご指摘いただきました。この件に関しては私の理解不足・勉強不足で、その通りの内容です。また、蛇足として「プロポーショナルメトリクスを使用するなら、併せて「自動」カーニングを使用するべき」とご教授いただきました。

段組み設定に関するご指摘に関しては、ブログの画像のサイズ幅の制限を理由に、各パレットとサンプル文字を一緒に入れるためにテキストボックスを狭く設定したことが要因のひとつです。通常は組版の場合「両端揃え」にすべきところを、音引きや句読点が行頭に来ることを嫌って「強い禁則」状態のまま画像を制作し、その際「両端揃え」の状態だと、追い込みまたは追い出しの関係で特定の行の文字間が開いてしまうため、デフォルトの「左揃え」にしたままでした。まずこれが間違いで、今回追記で載せた様に40字程度が入るテキストボックスに設定するべきでした。

また、「文字組みアキ量設定」や「禁則処理設定」など書式メニューで変更できる箇所に全く触れていないのは、単純に私の勉強不足です。申し訳ありません。参考サイトのリンクを貼りますので、そちらをご覧ください。

Illustratorで文章を扱うとき（文字組版）

組版基本ルール

最後になりましたが、お二方のご指摘に感謝するとともに、ご迷惑をおかけした皆様にお詫び申し上げます。

12 ツイート
34 いいね！
0 g+1
1 users Bookmark

関連記事

記事はありませんでした

Comment

1. 深沢 幸治郎 より:

   2014/06/11 5:58 PM (編集)

   はじめまして。デザイナーをしている者です。見出しはよいのですが、本文部分の役物のアキや英字のアキまで詰めてしまっているのは強い違和感を覚えます。

   字を全体として眺める「絵面」として考えるならこれくらい詰めのもよいのでしょうが可読性を鑑みると、本文はベタ組みは原則と私は考えます。

   参考：

   「亮月写植室｜ベタ組みではダメなの？」

   http://ryougetsu.net/report_dtpw.html

   返信

   1. daiyasu0512 より:

      2014/06/11 7:03 PM (編集)

      はじめまして。ご指摘ありがとうございます。記事を追記という形で修正いたします。
      現状、画像は1行20文字程度で組んでいるのですが、より「可読性」を意識できる様、
      ご指摘いただいた件に関する追記においては、1行40文字程度のものを添付いたします。

      ありがとうございました。

      返信

      1. 深沢 幸治郎 より:

         2014/06/11 7:32 PM (編集)

         いえいえ、私も大した知識のない者ですが…。works014氏のご指摘も含め、記事の修正がんばってくださいませ！

         返信

2. works014 より:

   2014/06/11 6:41 PM (編集)

   はじめまして。私は写植時代から組版を生業としている者のです。
   記事を拝見させていただきましたが、失礼ながら、

Illustratorの組版／文字組み関係の設定全般について理解不足と感じます。

何故、文字の設定ばかりで段落の設定はされないんですか？

「アキを挿入」の「ベタ」の意味をご存じでしょうか？

句読点や括弧類が抱えているアキの役割を考えたことがありますか？

一般的な書籍などがどのようなルールで組まれているかご存じですか？

禁則は「強い禁則」のようですが、意識的にその設定をご使用されていますか？

この状態で行頭行末揃えをした際にどのように調整されるか理解されていますか？

「文字組みアキ量設定」が何のためにあるのか理解されていますか？

等々と疑問が沸々と湧いてきて、残念な記事というしかありません。

この記事を信じて無残な組版が氾濫するとはあまり思いませんが……

もう少し勉強されてから、情報発信された方が賢明かと思い、

老婆心からコメントを入れさせていただきました。

お気を悪くされると思いますが、今一度、初心に立ち返ってくださることを期待します。

蛇足：OpenType機能の「プロポーショナルメトリクス」をONにするなら、併せて「自動」カーニングを使用すべきですね。書体に設定されているペアカーニングが有効になります。

返信

1. daiyasu0512 より:

2014/06/11 7:06 PM (編集)

はじめまして。ご指摘ありがとうございます。正直に申しまして、私の完全な勉強不足・理解不足でした。

タイトルや煽る様な中見出しを含め、追記として修正させていただきます。

また、蛇足としてご指摘いただいたカーニングの修正も追加させていただきます。

ありがとうございました。

返信

3. daiyasu0512 より:

2014/06/11 11:23 PM (編集)

深沢様、works014様、コメントありがとうございました。修正が完了しましたので、コメント欄で恐縮ですがご報告いたします。追記内容から更にご指摘がありましたら、ご面倒をおかけいたしますがご教授ください。改めて追記させていただきます。

返信

4. works014 より:

2014/06/12 8:52 AM (編集)

私はあのような設定を推奨した憶えはございませんので、削除願います。

貴方の方法は、設定の意味を理解せず、とりあえずこれをやっておけば大丈夫というもの、私の疑問にも何ら応えるものではありません。ここまでのご理解であれば残念です。

ひとつだけお聞かせ願えますか？　何のためにツメルのですか？

返信

1. daiyasu0512 より:

2014/06/12 9:15 AM (編集)

大変失礼いたしました。該当部分を削除いたしました。

「プロポーショナルメトリクスを使用するなら、併せて「自動」カーニングを使用するべき」というコメントを頂戴したという内容は、

このブログをご覧になられた方のために残しているのですが、問題がありましたらworks014様からのご指摘部分を全て削除いたします。

何のためにツメルのか、という件についてですが、業務上値組などを組むことが多く、

その中には役物（%など）や数字と和文（0,000円など）が点在するため、ブツブツと分断されることを解消するためにツメを入れることがあります。

それが常態化し、いつの間にかそれが普通のことと思い込んでおりました。

今回ご指摘いただき、改めて自分の不勉強さを身に沁みて感じました。文字組のことを勉強し直します。

返信

5. works014 より:

2014/06/12 9:03 AM (編集)

追記します：文字サイズ、行長、行送りさえお知らせいただければ、こちらの設定で組んだ画像をアップしますよ。

返信

1. daiyasu0512 より:

2014/06/12 9:25 AM (編集)

お申し出ありがとうございます。

大変厚かましいのですが、勉強させていただけますでしょうか。

フォント＝ヒラギノ角ゴ Pro W3、文字サイズ＝15pt、行長＝570pt、行送り＝26.25pt（デフォルト）

以上の設定で組んでおります。お忙しい中申し訳ありません。

いつになっても結構です。お手隙の時にお願いできればと思います。

返信

6. works014 より:

2014/06/12 9:49 AM (編集)

大安さま

ツメ組みの場合の組み見本を以下にアップしました。

1つ目は貴方の設定。2〜4つ目は私が+designingさんの頁で公開しているウチの3種類のツメ組み用の「文字組みアキ量設定」を適用した結果。

自動カーニング+OpenTypeのプロポーショナルメトリクスを設定する以外は「文字組みアキ量設定」を変更しているだけです。

※本文はベタ組みがイイと思いますが、ツメルなら…

↓DLお願いします（CS6）。

https://dl.dropboxusercontent.com/u/35403173/kumi-mihon_01.ai.zip

返信

7. works014 より:

2014/06/12 10:12 AM (編集)

大安様

失礼、CS5をお使いのようですね…ならば、以下を…

↓

https://dl.dropboxusercontent.com/u/35403173/kumi-mihon_01_CS5.ai.zip

返信

1. daiyasu0512 より:

2014/06/12 10:59 AM (編集)

ご丁寧にありがとうございます。大変勉強になります。

重ねて厚かましいお願いなのですが、お送りいただきましたデータ、

本ページにアップさせていただけないでしょうか。

誤った情報をそのまま掲載しておくのは大変心苦しく、お許しがいただけましたら

「文字組みアキ量設定」パネルの画像とともにアップしたいと思います。

その際、本ページ内容はタイトル含め大きく修正いたします。

また、その際、正しい情報をお届けするという意味で

貴サイトへのリンクも掲載したいのですが、

ご許可いただけないでしょうか。

どうぞよろしくお願いいたします。

返信

8. works014 より:

2014/06/12 12:55 PM (編集)

大安さま

「文字組みアキ量設定」を云々ということは、貴方の「ベタ/ベタ」の設定を根本から否定することになりますよ。

そこの辺りはご理解いただいていますか？

「文字組みアキ量設定」や各種のカーニング、ベタ組みなどについては拙ブログに書き散らかしていますのでご参照ください。

他、参考になるのは…

下記の+designingさんの頁からダウンロードされる「解説」ファイル（ダウンロードできる設定の解説）。

http://www.plus-designing.jp/pd/pd34/mjk/pd34_mjk.html

返信

1. daiyasu0512 より:

2014/06/12 1:25 PM (編集)

works014様

お忙しい中お返事ありがとうございます。

根本から否定という件、理解しております。

ですので、

「現状の記事内容を削除（別途pdfリンクを貼り、修正前の記事を確認できるように）」、

「頂戴したデータ3種のご紹介（ツメル必要があるなら、という前提で）」、

「ご紹介いただいたリンクを配置」という構成にしたいと考えております。

この構成で、「以前の記事は間違った設定で、正しいのはこちら」という流れを、

見ていただいた方にスムーズにご理解いただけるかと考えます。

よろしくお願いいたします。

返信

9. works014 より:

2014/06/12 1:11 PM (編集)

追記しておきます…

【拙ブログの主な関連頁】

文字組版演算の基本→ http://d.hatena.ne.jp/works014/20100609

「ベタ組み」について…少しだけ…→ http://d.hatena.ne.jp/works014/20120919

「ベタ組（み）」アンケート結果→ http://d.hatena.ne.jp/works014/20140402

「Illustratorの文字組みアキ量設定について」→

http://d.hatena.ne.jp/works014/20130412

「Illustratorの文字組みアキ量設定の優先度」→

http://d.hatena.ne.jp/works014/20110622

返信

1. daiyasu0512 より:

2014/06/12 1:28 PM (編集)

本当にご丁寧にありがとうございます。

お忙しい中申し訳ありません。

記事の修正は夜になってしまいますが、

頂戴したデータ、使用させていただきます。

よろしくお願いいたします。

返信

10. works014 より:

2014/06/12 2:27 PM (編集)

大安さま

承知しました。

内容が気になるところではありますが、

あの3種の差を理解していただければ大丈夫でしょう（アップ後、誤解があればまた…）。

基本的な考え方としては、（ツメ組みでも）約物類にはある程度のアキがあった方が読みやすい…けれども行長や和欧混植の程度によっては調整箇所が限られてくるので、3種類の設定を作っている…という感じです。

返信

1. daiyasu0512 より:

2014/06/12 2:50 PM (編集)

ありがとうございます。

頂戴した3種は、d→fの順に、行中約物のツメ最適値を広→狭に設定されており、

適応させるテキスト内容や行長によって使い分ける…という理解で良いでしょうか。

またアップいたしましたらご連絡いたします。直メールは失礼かと思いますので

コメント欄になってしまいますが、よろしくお願いいたします。

返信

Message

daiyasu0512 としてログインしています。ログアウトしますか？

コメント

次のHTML タグと属性が使えます: <a href="" title=""> <abbr title=""> <acronym title=""> <b> <blockquote cite=""> <cite> <code> <del datetime=""> <i> <q cite=""> <strike>

コメントを送信

PREV 現役DTPデザイナーが教える！ペットの合成画像の作り方

WordPress-Theme STINGER3

Copyright© 大安ノート , 2014 All Rights Reserved.